

オプション検査料金表



(2024年度版)

検査項目		方法/内容	料金 (税込)	説明
脳・ 脳血管	1 頭部MRI・MRA	MRI検査	29,700円	MRI・MRAで脳腫瘍・脳梗塞・脳出血やくも膜下出血の原因となる脳動脈瘤などを調べる検査です。MRIは脳の断面を画像化し、MRAは脳の血管を画像化します。
	2 頭部MRI・MRA 頸部MRAセット	MRI検査	33,000円	頭部MRI・MRAに頸部MRAを加えた検査セットです。頸部MRAは頸部血管(首の血管)を立体的に画像化し、脳梗塞の原因となる動脈硬化などを調べます。
	3 頭部CT	CT検査	14,300円	CTで脳腫瘍・脳梗塞・脳出血などを調べる検査です。短時間で実施できるため、MRI検査が困難な閉所恐怖症の方におすすめです。脳動脈瘤について調べたい場合は、頭部MRI・MRA検査をご利用ください。
	4 頸動脈超音波検査	超音波検査	4,730円	超音波で頸動脈(首の血管)を見て動脈硬化の程度などを調べる検査です。生活習慣病は動脈硬化を悪化させるため、高血圧・糖尿病・脂質異常症の方におすすめの検査です。
	5 脳検査セット	MRI検査 (頭部MRI・MRA) 超音波検査(頸動脈)	34,430円	脳と脳血管をMRI・MRAで調べ、頸動脈(首の血管)を超音波で調べる検査セットです。頭部MRI・MRA検査と頸動脈超音波検査の両方を希望される方はこのセットをご利用下さい。
	6 BHQ 脳の健康指標レポート	-	9,900円	BHQとは「脳の健康管理指数」です。頭部MRI・MRA検査で得られた脳の情報をより詳しく解析し、脳の健康状態・脳年齢・心の状態を数値化します。脳も生活習慣の影響を受ける臓器であり、定期的に検査を行うことで脳の健康状態の変化が分かります。 *頭部MRI・MRA検査とセットでの受診が必須となります。
	7 MCIスクリーニング検査プラス	血液検査	24,200円	アルツハイマー病の前段階のMCI(軽度認知障害)リスクを血液で調べる検査です。MCIは認知症を発症するまでの間の段階と言われ、この段階で適切な予防や治療を行うことで認知症発症を防ぐ又は遅らせることができるとされています。40歳以上で飲酒・喫煙・運動不足・睡眠不足・高血圧・ストレスなどが気になる方におすすめです。
動脈 硬化	8 LOX-index	血液検査	13,200円	脳梗塞・心筋梗塞・狭心症の原因となる動脈硬化の状態を調べる検査です。LOX-indexは従来の検査よりも動脈硬化を早期に評価することができ、今後10年以内の脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクがわかる最新の検査です。近親者で脳梗塞や心筋梗塞の既往歴がある方・コレステロールや血糖値が高い方・喫煙されている40歳以上の方などにおすすめです。
	9 血圧脈波	血管検査	3,300円	四肢の血圧を測定して動脈硬化の進行度を調べる検査です。血管の障害は高血圧・糖尿病・脂質異常症といった生活習慣病が起因となって進行するため、生活習慣病の方は定期的に血管をチェックすることが大切です。
心臓	10 安静時心電図	心電図	1,980円	心臓の電気的な活動について調べる検査です。心臓の病気の有無を調べる基本となる検査です。
	11 NTPPro-BNP	血液検査	2,750円	心臓に負担がかかっている度合いを調べる検査です。NTPPro-BNPが高い方は認知症・脳梗塞・脳出血を発症するリスクが数倍に増えると言われてます。高血圧・糖尿病・脂質異常症・心疾患の既往のある方におすすめの検査です。
肺	12 喀痰検査	細胞診検査	3,300円	痰(たん)に混入している癌細胞の有無を顕微鏡で調べる検査です。肺癌が気になる方は胸部CT検査と一緒に合わせて受ける事をおすすめします。
	13 胸部CT	CT検査	12,650円	CTで胸部の臓器(肺・気管・心臓・血管)を調べる検査です。胸部CT検査はX線検査よりも肺癌の発見率ははるかに高く、早期の段階で発見することができます。肺癌リスクの高い喫煙者や、家族歴のある方にはおすすめ検査です。
胃	14 胃透視	X線検査	10,450円	バリウムと発泡剤を飲んだ後にX線を照射し、食道や胃の病変を調べる検査です。潰瘍・ポリープ・癌などを調べることができます。
	15 胃カメラ	内視鏡検査	15,950円	内視鏡(胃カメラ)で食道・胃・十二指腸の病変を調べる検査です。胃透視よりも詳細に潰瘍・ポリープ・癌などを調べることができます。経鼻・経口のどちらでも対応可能です。
	16 ヘリコバクターピロリ抗体	血液検査	2,200円	胃潰瘍や胃癌の原因と言われていて、ピロリ菌に感染しているかどうかを調べる検査です。
	17 ペプシノゲン	血液検査	3,080円	胃の細胞から分泌されるペプシノゲンの血中濃度を測定して胃粘膜の健康状態(胃粘膜萎縮の程度)を調べる検査です。
	18 ABC検査 (胃がんリスク検診)	血液検査	5,280円	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮の程度を測定し、胃がんリスクを判定する検査です。明らかな消化器症状のある方・胃や食道の疾患で治療中の方・ピロリ菌の除菌治療をされた方は正しい結果が得られない可能性があるため、ABC検査ではなく胃透視や胃カメラをおすすめします。
大腸	19 便潜血	便検査(2日法)	1,650円	便の中に血液が混入しているかどうかを調べる検査です。大腸癌を早期発見する手がかりとなる検査です。
	20 大腸カメラ	内視鏡検査	24,200円	内視鏡(大腸カメラ)で大腸を観察し、癌やポリープの有無について調べる検査です。大腸癌は日本人で非常に多い死因の一つであり、定期的に大腸カメラを受ける事をおすすめします。
腹部	21 腹部超音波検査	超音波検査	7,150円	超音波で腹部の臓器(肝臓・胆道・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈)を調べる検査です。脂肪肝や脂肪肝の程度についても調べることができます。
	22 腹部CT	CT検査	12,650円	CTで腹部の臓器(肝臓・胆道・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈・胃・大腸・小腸)を調べる検査です。腹部CT検査は腹部超音波では観察できない胃や腸にも異常がないか調べることができます。
肝炎	23 HBs抗原 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	1,100円	B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。B型肝炎ウイルスは輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓癌に発展します。
	24 HBs抗体 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	1,650円	B型肝炎ウイルスに対する抗体の有無を調べる検査です。
	25 HCV抗体 (C型肝炎ウイルス検査)	血液検査	2,420円	C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。C型肝炎ウイルスもB型肝炎ウイルスと同様に輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓癌に発展します。

糖尿病	26	HbA1c	血液検査	550円	過去1〜2ヶ月の平均的な血糖の状態を調べる検査です。HbA1cは当日の食事などの短期間の血糖値の影響を受けない有用な検査です。他の検査よりも比較的安価であり、非常におすすめの検査です。
甲状腺	27	甲状腺超音波検査	超音波検査	3,630円	超音波で甲状腺を調べる検査です。甲状腺癌の他に甲状腺機能異常（バセドウ病・橋本病など）などについても調べることができるため、血液検査と一緒に合わせて受ける事をおすすめします。
	28	TSH・FT3・FT4	血液検査	4,180円	甲状腺機能異常（バセドウ病・橋本病など）について調べる検査です。原因不明の倦怠感・むくみ・発汗・体重減少などは甲状腺機能異常が原因である場合があります。
リウマチ	29	抗CCP抗体	血液検査	2,200円	関節リウマチに特異性が高い抗CCP抗体を調べる検査です。リウマチは男性よりも女性に多く、関節の痛みや朝のこぼりがある方におすすめの検査です。
乳腺	30	マンモグラフィ（2方向） ※1	X線検査	5,500円	近年非常に増加している乳癌について、X線を用いて検査します。乳腺が発達している若い方（20代と30代の方）・妊娠中の方・授乳中の方はこちらの検査ではなく乳腺エコー検査をおすすめします。
	31	乳腺エコー ※1	超音波検査	5,500円	超音波で乳腺を調べる検査です。乳腺が発達している若い方（20代と30代の方）・妊娠中の方・授乳中の方はマンモグラフィではなくこちらの検査をおすすめします。
婦人科	32	子宮頸部細胞診	細胞診検査	5,500円	子宮頸部の細胞を採取し、顕微鏡で調べる検査です。子宮頸癌は20〜30歳代の若い年代に多い癌であり、20歳以上の方は2年に1度の継続的な検査をおすすめします。
	33	経膈超音波検査	超音波検査	4,400円	超音波で子宮や卵巣の病変を調べる検査です。子宮癌・卵巣癌・子宮筋腫・卵巣嚢腫などの診断に有用です。 *子宮頸部細胞診とセットでの受診が必須となります。
	34	HPV（ヒトパピローマウイルス）検査	細胞診検査	5,500円	子宮頸癌の95%以上の原因と言われているHPV（ヒトパピローマウイルス）への感染の有無を調べる検査です。HPVはごくありふれたウイルスで、性交渉の経験がある女性のうち50%〜80%はHPVに感染していると推計されているため、女性の方は一度この検査を受けることをおすすめします。 *子宮頸部細胞診とセットでの受診が必須となります。
その他	35	前立腺超音波検査	超音波検査	3,630円	超音波で前立腺や膀胱の病変を調べる検査です。腫瘍の有無や前立腺肥大について調べることができます。
	36	骨密度検査	超音波検査	2,200円	超音波で踵（かかと）の骨の骨密度を測定し、骨粗しょう症のリスクを調べる検査です。40歳以上の女性、特に閉経後の方におすすめの検査です。
	37	眼底カメラ	眼底検査	2,200円	眼底カメラで眼底の血管（網膜血管）を調べる検査です。生活習慣病は動脈硬化や網膜血管の障害を悪化させるため、高血圧・糖尿病・脂質異常症の方におすすめの検査です。
	38	内臓脂肪CT	CT検査	3,080円	CTで腹部の内臓脂肪の量を測定します。内臓脂肪型肥満では高血圧・糖尿病・脂質異常症などのリスクが高まります。
	39	血液型（ABO・Rh）	血液検査	660円	輸血の際に必要な情報である血液型を調べます。
	40	MAST48mix（アレルギー検査）	血液検査	17,600円	48種類のアレルゲンに対するアレルギーについて調べる検査です。今まで気付かなかったアレルゲンへの感作状況の把握ができ、アレルギー症状の原因となるアレルゲンの種類が推測可能となります。
	41	風疹IgG 抗体検査	血液検査	各6,600円	各ウイルスの抗体検査を行い、免疫の有無を調べます。
		麻疹IgG 抗体検査			
		ムンプス（おたふく）IgG 抗体検査			
		水痘・帯状疱疹IgG 抗体検査			
	抗体検査セット（全種類）	血液検査	11,000円	4種類（風疹、麻疹、ムンプス、水痘・帯状疱疹）の抗体検査を行います。	
42	MRワクチン接種	予防接種	9,350円	風疹麻疹に対する混合ワクチン接種です。	

※1 医師による視触診は含みません。

腫瘍マーカー	1	CEA	血液検査	各2,750円	主に胃癌・大腸癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	2	AFP			主に肝細胞癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	3	CYFRA			主に肺癌（特に扁平上皮癌）などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	4	ProGRP			主に肺癌（特に肺小細胞癌）などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	5	PIVKA-II			主に肝細胞癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	6	CA19-9			主に膵癌・胆嚢癌・胆管癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	7	SCC抗原			主に肺癌（特に扁平上皮癌）などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	8	PSA			主に前立腺癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	9	CA125			主に卵巣癌や子宮体癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	10	NSE			主に肺癌（特に肺小細胞癌）などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	11	エラスターゼ			主に膵癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	12	抗p53抗体			主に食道癌・大腸癌・乳癌などの場合に上昇する腫瘍マーカーです。
	13	腫瘍マーカー 男性セット	血液検査	8,800円	CEA・CA19-9・AFP・PSA の4項目セットです。
	14	腫瘍マーカー 女性セット	血液検査	8,800円	CEA・CA19-9・AFP・CA125 の4項目セットです。
	15	腫瘍マーカー 一般セット	血液検査	6,600円	CEA・CA19-9・AFP の3項目セットです。
	16	【胃腸がん】マーカーセット	血液検査	4,400円	CEA・CA19-9 の2項目セットです。
	17	【肝臓がん】マーカーセット	血液検査	4,400円	AFP・PIVKA-II の2項目セットです。
	18	【肺がん】マーカーセット	血液検査	6,600円	CYFRA・ProGRP・SCC抗原の3項目セットです。

その他詳細やご不明な点については、お気軽にお問い合わせ下さい。